

保護者各位

八戸市立是川小学校
校長 新山 聡

一学期学校目標達成のための保護者・児童・教職員アンケート結果報告

7月に実施しました学校目標達成のためのアンケートにお答えいただきましてありがとうございました。結果及び考察がまとまりましたのでご報告いたします。学校目標「みんな仲良く 進んで問題に取り組む 縄文の郷の子」について、保護者の皆様と現状や解決の方策を共有しながら、2学期からも、様々な教育活動に工夫して取り組んで参りたいと思います。今後とも、ご理解、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

令和6年度 保護者・児童・教職員アンケート集計（平均値）

4 十分できている 3 おおむねできている 2 あまりできていない 1 できていない 0 わからない

番号	質問	保護者	児童	教職員
1	児童は、思いやりの心をもって相手に優しく、みんなとなかよくしましたか。	3.1	3.4	2.9
2	児童は、縄文の学習に意欲的に取り組もうとしていましたか。（3年生以上）	3.1	3.5	3.3
3	児童は、できるだけ自分の力で課題に取り組もうとしていましたか。（調べて解くも含む）	2.9	3.4	3.0
4	児童は、家庭時間の習慣が身に付いていますか。	2.9	3.6	3.1
5	児童は、学習したことを復習していましたか。		3.4	
6	児童は、読書をしていましたか。	2.7	3.5	3.2
7	児童は、朝、元気に学校に通っていましたか。	3.6	3.7	3.6
8	児童は、毎日あいさつや返事をしていましたか。	3.4	3.3	2.8
9	児童は、時刻や学校のきまりを守って生活していましたか。	3.3	3.5	2.8
10	学校は、いじめの未然防止・早期発見・対応に取り組んでいると思いますか。	3.2	3.6	3.6
11	児童は、奉仕的活動を進んでしていましたか。	3.0	3.2	3.3
12	児童は、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いていますか。	3.3	3.3	3.2
13	児童は、苦手なものでもがんばって食べていますか。	2.9	3.4	2.6
14	学校は、地域や保護者と協力して、子供の見守りや学習活動を進めていたと思いますか。	3.3		3.4
15	学校は、「一目でわかる！是川小」「非常災害時対応」や、テトル、ホームページ、メール配信を通して学校の様子を伝えることに努めていたと思いますか。	3.7		3.9

学校目標に係る課題及び今後の改善方策

I 学習面

【 課 題 】

- ①「児童はできるだけ自分の力で課題に取り組もうとしていましたか。」の項目において、児童に比べ保護者・教職員の数値が低かった。
- ②「読書をしていましたか。」の項目において、保護者の数値が2.7と低かった。



【 課題の改善方策 】

- ・課題①の改善方策……
 - ◎ふだんの問題解決的学習を充実させ、自力解決のための見通しのもたせ方を工夫することで、主体的に問題解決に向かわせる。
 - ◎総合的な学習の時間に実施している縄文学習を充実させることで、学習や生活の中で、自分で問題を見つけ、解決してみようという学習意欲の向上につなげていく。
- ・課題②の改善方策……
 - ◎学校では、隙間の時間を使っての読書、図書委員会や学校司書による読書紹介、ボランティアによる読み聞かせなど、読書に親しむ活動を多くしており、今後も継続していく。
 - ◎音読カード等で、土・日・休日に家庭読書の日を設定するなど、家庭での読書を呼びかけていく。

2 生活面

【 課 題 】

- ①「毎日あいさつや返事をしていましたか」「時刻や学校のきまりを守って生活していましたか」の項目について、保護者、児童に比べると教職員の数値が低かった。
- ②「学校は、いじめの未然防止・早期発見・対応に取り組んでいると思いますか」の項目において、児童、教職員、保護者の評価は高いが、「わからない」と回答した保護者が数名いた。



【 今後の改善方策 】

- ・課題①の改善方策……◎あいさつや返事をする事、時刻や学校のきまりを守って生活することの大切さを指導していくとともに、行動につながるよう声かけする。
- ・課題②の改善方策……◎これまで同様、全校朝会、学校だより等で、校長や生徒指導主任から「いじめ」について講話する機会を設けていく。
 - ◎いじめの未然防止・早期発見・対応をどのように取り組んでいるかを保護者に伝えていく
 - ◎児童との教育相談の時間帯を確保し、児童の実態を把握する。
 - ◎月1回のSST（ソーシャルスキルトレーニング）を行い、人間関係を築くための指導をしている。
 - ◎児童向けの「いじめ対応マニュアル」「SOSを発信しよう」を掲示し、いじめの早期発見・早期対応につなげている。

3 健康面

【 課 題 】

- ①「苦手なものでもがんばって食べていますか。」の項目において、児童に比べ、保護者・教員が低い数値であった。



【 今後の改善方策と今後の取組 】

- ・課題①の改善方策……
 - ◎毎月１９日の食育の日に給食委員会がバランスのよい食事について呼びかけていく。
 - ◎給食の時間に、好き嫌いせず食事ができるように、マナーを含めた指導をしていく。
 - ◎保健委員会と給食委員会による、保健・食育に関するクイズ等を実施し、食に関する興味や関心を高めるようにしていく。
- ・今後の取組 ……
 - ◎基本的な生活習慣について自己管理能力を身に付けさせるために、生活アンケートや長期休みチェックカードを実施していく。

上記の改善に取り組み、学校目標「みんな仲良く 進んで問題に取り組む 縄文の郷の子」を達成できるよう邁進します。
ご家庭でも、引き続きご協力くださいますようよろしくお願いいたします。